6年29年20年20年20年20日本の独創する

革新の技術と職人技の融合が新境地を開拓する。

信頼のジャパンブランド O.S.PROFESSIONAL

21世紀の産業革命を起こした"ドローン"技術の進化のスピードは目を見張るも のがあります。弊社ではUAV産業にいち早く着目し、1936年の創業以来、世界 TOPシェアを誇る模型エンジン作りで得たノウハウをもとに小型軽量ドローン搭 載用エンジンを開発。固定翼や回転翼のUAV用エンジンやブラシレスモーター 等様々な製品をラインアップしております。高い精度と信頼性が求められる産業 機器用エンジンは、最高の性能を発揮するために、最新のデジタルテクノロジー を駆使し高い精度に基づいた設計、製造がなされていることは言うまでもありま せんが、それ以上に、経験豊かな熟練工でしか成し得ないさまざまな工夫が工程 に組込まれて確実な製品作りが行われている事がその最大の特徴といってもよ いでしょう。こうしたまさに職人のこだわりが光る工程があるからこそ、最新テクノ ロジーと職人技が融合し "O.S.PROFESSIONAL"製品として革新の製品をお届け することが可能となっています。









こだわりの物づくりと綿密な設計思想。

弊社は大阪本社工場と高度な生産設備を有する奈良工場で生産しています。奈 良工場には、世界トップクラスの生産加工機械が稼働し、日々世界中に小型エン ジンが送り出されています。ここで使われる製造用ロボットは小型エンジン用に 当社独自の設計が生かされており、製品だけでなくそれを生み出す設備におい ても製品のクオリティを高めるため妥協を許しません。高い加工精度の実現と高 効率な生産性を実現するための生産設備そして他に類を見ない小型エンジンの 試験設備やテストフィールドなどを活用し、ユーザーが満足して使用できるハイ クオリティな製品をお届けします。



模型飛行機用70cc空冷4サイクル星型7気筒エンジン



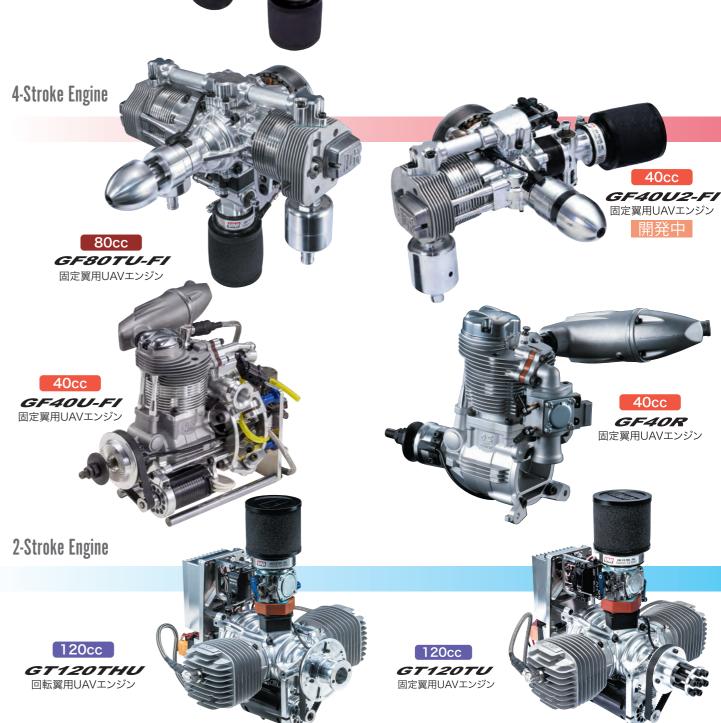
1気筒あたり10ccの4サイクルエンジンを星型に配置。弊社の高い精度に基 づいた設計、製造が実現した究極の模型エンジンです



DRONE ENGINE LINE-UP

ドローンエンジンラインナップ







2-Stroke Engine GT33REU 33cc

RANGE EXTENDER

レンジエクステンダー(ドローン搭載型発電機)







搭載ドローンの実証実験により11時間の連続飛行に成功!

O.S.PROFESSIONALではドロ―ンの飛行時間延長の為、動力電源供給 用にドローンに搭載可能な発電機を開発しました。

セルスターター (発電機一体型)を標準装備。エンジンとスターター&発 電機を一体化設計することにより軽量化を実現。(発電機本体2,200g)独 自技術(※1)でセルスターター用ESCと発電機用レギュレートレクチファイ ア(整流調圧器ニオルタネータ)一体化することにより軽量小型化を実現。 (スターター発電機コントローラー及び補機類合計※440g)(※2) EM-100 エンジンマネジメントシステムは、負荷の変動に応じて発電量とエンジン の回転数を自動で制御します。GT33REUを搭載したドローン(※3)の実証 実験により11時間の連続飛行に成功いたしました。

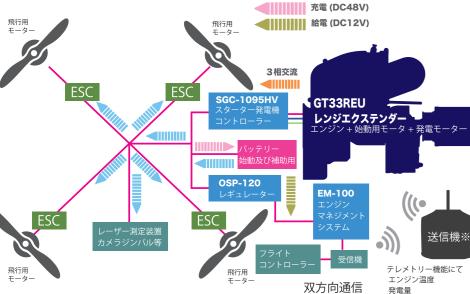
(※1)特許第6722417号

スターター駆動装置とレギュレートレクチファイアーを一体化して小型化する技術 (※2)440gにスターター発電機コントローラーの210gを含む (※3)乾燥重量6.7kg

GT33REU仕様

- · · -	
名称	GT33REU
種別	ドローン搭載型発電機
エンジン形式	強制空冷2ストローク単気筒エンジン
行程体積(ボア×ストローク)	33cc (36mm×32.4mm)
定格(連続)出力	1.0kW
電圧	48V
重量	2,640g(本体2,200g、補機類440g)
始動方法	セルスタート
燃料	オイル混合レギュラーガソリン(25:1)
潤滑方式	オイル混合燃料による
燃料消費率	1,026g/kW・h(定格時)
キャブレター	ダイアフラム方式/ウォルブロー
点火方式	CDI方式バッテリー点火
点火プラグ	M10mm(NGK CM-6タイプ)

ハイブリッド ドローンシステム例



発電量 回転数 燃料残量 (オプション)等

EM-100

OSP-120

EM-100 用 レギュレータ



GT33REU主要補機類



SGC-1095HV スターター / 発電機コントローラー

搭載ドローン例 (写真協力(株)アミューズワンセルフ様)

RM-Quad33

レンジエクステンダー搭載 ハイブリットドローン



超小型レンジエクステンダー搭載

搭載した2ストローク33ccガ ソリンエンジンGT33REU(レ ンジエクステンダー)で発電し てフライト用バッテリーを充 電。モーターで飛行します。

長時間のフライトが可能!

ガソリンを燃料にエンジンが 発電機を回して電気を供給し モーターのみで100%飛行す るため、燃料を給油するだけ で長時間飛行を続けることが





フライトコントローラーやカメラジン バル等に給電することも可能なので、 補器類用のバッテリー充電や交換の 手間もありません。

950ccの燃料タンクを2基搭載、約 70分の連続フライトが可能です。

1230(mm)

RM-Quad33仕様

●モーター軸間距離: 1,250mm

●離陸重量: 12kg (ペイロード3kg)

●燃料タンク:950cc ×2

●バッテリー: 6s-LiPo 3.000mAh × 2(別売)

●プロペラサイズ:32×11

●モーター: T-MOTOR MN1005 KV90

*製品改良のため、予告なく仕様等変更する場合があります。

The specifications are subject to alteration for improvement without notice.



※対応機種:双葉電子工業製(T16SZ,T18SZ,T16IZ,T16IZ Super, FMT-04)

● (AC48V)

▲ (DC48V)

O.S.PROFESSIONAL WEB SITE

4-Stroke Engine GF80TU-FI

4サイクル固定翼用UAVエンジン









O.S.PROFESSIONAL WEB SITE

GF80TU-FI仕様

O. OO. O [2]	
名称	GF80TU-FI
種別	固定翼型UAV用エンジン
エンジン型式	空冷4ストローク2気筒OHVエンジン
行程体積(ボアxストローク)	79.92cc (40mm×31.8mm)×2気筒
回転方向	左(軸出力側より見て)
実用回転数	1,800~8,000rpm
始動方法	セルスタート
燃料	オイル混合レギュラーガソリン
燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射装置
潤滑方式	オイル混合燃料による
最大出力	4.3kW[5.8PS]
燃料消費率	WEBにて公開
発電機出力	最大200W(20分)/連続120W
重量	3670g(ジェネレーター含むエンジン本体)
	1480g(その他)
点火方式	CDI方式バッテリー点火
点火プラグ	M10mm (NGK CM-6タイプ)

*製品改良のため、予告なく仕様等変更する場合があります。

The specifications are subject to alteration for improvement without notice.

GF80TU-FI主要補機類





※写真はプロトタイプです

32ビットCPU搭載のECU(エンジンコントロールユニット)は、スロッ

トル開度エンジン回転数、クランク角、大気圧、シリンダーヘッド温 度をもとにエンジンに対し最適なマネージメントを行います。

振動の少ない排気量80cc水平対向2気筒エンジンで、2つのピスト ンの上下に伴うクランク室の容積変化を利用したクランク室圧過給 方式を採用しました、これにより4ストロークエンジンの低燃費と2 ストロークエンジン並みの高出力を両立しています。ECUは、エンジ ン回転数、シリンダーヘッド温度、スロットル開度、大気圧などの ECUが持つパラメーター情報を、シリアル通信及びCANにてリアル

機体搭載例(翼長約2.2m)



タイムで外部に提供します。





GF80TU-FIの運転シーンを O.S.YouTubeチャンネルで配信中です

NEW PRODUCTS 4-Stroke Engine

GF40U2-F 4サイクル固定翼用UAVエンジン

※写真はプロトタイプです

O.S.PROFESSIONAL WEB SITE





40cc





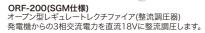


スタータージェネレーター システム搭載4サイクル40cc

先に発売している、電子御燃料噴射装置付き4ストローク 単気筒40ccエンジンの「GF40U-FI」をベースに、スター タージェネレーターシステムを新たに搭載しました。

- ●200Wクラスのジェネレーターをエンジン後部のクラン ク軸上に搭載し、始動時はスターターとして動作します。
- ●32ビットCPU搭載のECU(エンジンコントロールユニッ ト)は、スロットル開度、エンジン回転数、クランク角、大気 圧、シリンダーヘッド温度をもとにエンジンに対し最適な マネージメントを行います。
- ●ECUはエンジン回転数シリンダーヘッド温度スロットル 開度、大気圧などのECUが持つパラメーター情報を、シリ アル通信及びCANにてリアルタイムで外部に提供します。







EC-14 ECU 32ビットCPU搭載のECU(エンジンコントロールユニット)

CC-100(4-Cell仕様) LiPoバッテリーチャージャー バッテリーへの充電電流・電圧を制御します。 最大充電電流:3A 最大充電電圧:16.4V

4セル3000~4000mAhのLi-Poバッテリーに適合します。



名称	GF40U2-FI
種別	固定翼型UAV用エンジン
エンジン型式	空冷4ストローク単気筒OHVエンジン
行程体積(ボアxストローク)	39.96cc (40mm×31.8mm)
回転方向	左(軸出力側より見て)
実用回転数	1,800~9,000rpm
始動方法	セルスタート
燃料	オイル混合レギュラーガソリン
燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射装置
潤滑方式	オイル混合燃料による
最大出力	2.0kW[2.7PS] (予定)
燃料消費率	未定
発電機出力	最大200W(20分)/連続120W
重量	2690g (ジェネレーター含むエンジン本体)
	1420 g(その他)
点火方式	CDI方式バッテリー点火
点火プラグ	M10mm (NGK CM-6タイプ)
*製品改良のため、予告なく仕様等変更	

*製品改良のため、予告なく仕様等変更する場合があります。
The specifications are subject to alteration for improvement without notice.

4-Stroke Engine GF40U-F 40cc

4ストローク固定翼用UAVエンジン

新開発の燃料噴射システムと、100Wの発電機を搭載(※)しています。レギュレート レクチファイアは、補器駆動損失の小さいオープン型レギュレータ方式を開発し採 用しています。このエンジンは4ストロークエンジンですが、オイル混合(2ストロー ク混合用オイルを使用)燃料による潤滑方式を採用しています。そのため軽量コン パクトで、エンジン搭載方法(正立、倒立、側方)も自由に選択でき、飛行中の姿勢 変化にも影響を受けず安定した運転が可能です。自社開発の32ビットCPU搭載の ECU (エンジンコントロールユニット) は、スロットル開度、エンジン回転数、吸気マ ニホールド圧、大気圧、吸気温度、エンジン温度をもとにエンジンに対し最適な制 御を行います。ECUは、エンジン回転数、エンジン温度 スロットル開度、燃料噴射 量などのECUが持つパラメーター情報を、シリアル通信及びCANにてリアルタイム で外部に提供します。

(※100W発電機はオプション)

GF40-FI主要補機類



ORF-200

オープン型レギュレートレクチファイア (整流調圧器)



32ビットCPU搭載のECU(エンジンコントロールユニット)







最大出力:2kW[2.7ps] 燃料:混合ガソリン エンジンスタート:外部スターター ジェネレーター: 定格60W(最大100W)



O.S.PROFESSIONAL WEB SITE

GF40R

40cc

4ストローク固定翼用UAVエンジン

ラジコン飛行機用4ストロークガソリンエンジンで定評あるO.S.GF40 をベースに、産業機器での用途を想定し、エキゾーストバルブのバル ブシートの材質変更とロッカーアームの軸受けにボールベアリングを 採用し、耐久性の向上を図りました。





O.S.PROFESSIONAL WEB SITE

2-Stroke Engine GT120 Series







GT120THU

2ストローク回転翼用UAVエンジン

120cc水平対向2気筒エンジン、200W型の発電機とスターターを搭載した 回転翼UAV用エンジンです。低振動の水平対向エンジン採用により、 UAV本体だけでなく搭載する機器に対し振動の面で有利になっています。 発電機は受信機、サーボの他、搭載機器にも使用可能な200Wを搭載し、 レギュレートレクチファイアは、補機駆動損失の少ないオープン型レギュレータを O.S.独自に開発し搭載しました。

> エンジンマネジメントシステム オプション



E-6030L/E-6030Rサイレンサー 適合機種:GT120Tシリーズ



GT120TU

2ストローク固定翼用UAVエンジン



GT120シリーズ

O.S.PROFESSIONAL WEB SITE



0.5

OTHER ITEMS ENI-100 IVÜVRÄÜKVIVAFL



EM-100 エンジンマネジメントシステムは主にUAVに搭載されるエンジンや周辺機器装置を円滑に運用、制御できることを目的に開発された多機能システム装置です。

●絶縁型レギュレータ

本製品には、10V ~ 18V の外部電源からイグナイター用の6.0V(定格2A)の絶縁型レギュレータ出力と7.4V(定格8A)の非絶縁型レギュレータ出力を搭載しました。絶縁型とすることにより、イグナイターからのノイズにより受信機など他の電子機器が破損したり誤動作することがありません。また、送信機から6.0V出力をON/OFF制御できるのでエンジン停止などが可能です。

●ガバナ制御

ヘリ飛行時に必須となるエンジンの回転数を一定の範囲に保持するためのガバナ制御が可能です。

●センサーによるサーボのミキシング動作

テレメトリーセンサーが収集するデータより、従来システムのサーボ等が最大8個、S.BUSシステム対応サーボが最大18個までのフィードバックが可能なので、オートチョークミキシングやファーストアイドル(冷間時アイドルアップ)ミキシング、オーバーヒートアラームなどに利用できます。

●S.BUS搭載によるテレメトリー表示

燃料の残量やエンジン・マフラー等の温度、プロペラの回転数、高度、バッテリーの電圧値、電流値など飛行中の機体情報をリアルタイムで送信機の画面に表示することが可能です。

EM-100オプション



SR-01磁気回転センサー回転数0~50,000rpmの範

回転数0~50,000rp 囲で測定できます <54066000>



SC-01 電流センサー

バッテリーの電流が測定できます。 測定電流:-20~20A <54067000>



 SR-02 ブラシレス回転計 回転センサー

 回転数0~50,000rpmの範囲で測定できます。

<54069000>



ST-01 温度センサー

測定温度範囲:-20~300℃ <54065000>



SV-01電圧センサー

プC 100V以下の動力用電圧が計れます。測定電圧:0~100V <54060000>

U2S-1 USBアダプター

パソコンと接続して設定デー タの変更ができます。 <74001050>



SFL-01 燃料センサー

燃料タンクの残量が測定できます。 測定範囲:0~100mm(※) <54068000>

※さらに測定範囲の長いタイプについては別途お問い合わせください。





EM-100の詳細を O.S.YouTubeチャンネル で配信中です

HISTORY OF O.S.ENGINES

積み重ねてきた時間

模型用エンジンの歴史は O.S. の歴史 1936 年に純日本製模型用エンジンとして誕生したタイプ1、通称ピキシーを皮切りに常に時代のニーズに合わせ、多種多様な小型エンジンをラインアップしてきました。



1936 O.S. TYPE-1<PIXIE>



1952 JET- || <CUT MODEL>



1970 ROTARY 1-49 4.97c.c.



1990 FS-120S-SP 19.96c.c.



2010 FR7-420 9.95c.c.×7



2020 GT120THU 119.82cc



2020 GT33REU レンジェクステンダー 33cc



2021 O.S.SPEED B2104 3.49c.c.

双葉電子工業(株)と共に成し得ること。

Futaba

弊社はエレクトロニクスデバイス分野の世界的メーカーである 双葉電子工業株式会社(東証一部上場)のグループ企業です。 双葉電子工業株式会社は時代の先端を行く高度なシステムを 開発し続けており、それらはFutabaブランドとして広く認知さ れています。弊社は双葉電子工業株式会社とのコラボレーショ ンによって、UAV関連の電子デバイスに関しても独創的な製品 開発が可能です。





オフィシャルホームページ https://www.os-engines.co.jp/

会社概要

 社 名
 小川精機株式会社
 O.S. ENGINES MFG.CO.,LTD.

 本 社
 〒546 0003 大阪府大阪市東住吉区今川3丁目6番15号

代表者 代表取締役社長 村上 和正

創 業 昭和11年(1936)11月1日

設 立 昭和16年(1941)12月10日

資本金 90,000,000 円 決算期 3月31日

奈良工場 〒639-1064 奈良県生駒郡安堵町窪田734番4

事業内容 小型エンジン製造・販売

取引銀行 三菱UFJ銀行阿倍野橋西支店

りそな銀行平野支店

加盟団体 日本ラジコン模型工業会

会社の沿革・

1936/11月 大阪市東住吉区田辺本町に小川製作所を創立、

模型用エンジンTYPE-1の製造販売を開始

1941/12月 大阪市東住吉区杭全町に小川精機株式会社を設立

1954 模型用ラジオコントロール装置の生産を開始1957 大阪市東住吉区平野馬場町(現 今川3丁目)に

本社・工場を新築移転

1970 模型用ロータリーエンジンの量産化に成功

1973 日本初のシュニューレ掃気方式のグローエンジン開発

1976 模型用4 サイクルエンジンの量産開始

1978 ライブスチームロコモーティブの製造販売を開始

1981/2月 奈良県安堵町に奈良工場予定地を取得

1983/3月 奈良工場を建設

1986/11月 創業50 周年

1993/12

1990 模型用スーパーチャージャー付4 サイクル エンジンを開発

双葉電子工業株式会社グループの一員となる。

1997/4 奈良工場敷地内にO.S.フィールド(R/C カー

サーキット・ミニSL 走行場)完成

1998 LA シリーズ、12LD がGOOD デザイン賞を受賞

2000 模型用エンジン初の電子制御フューエル インジェクションシステム搭載エンジンを発売

2003 奈良工場に工場棟、エンジンテスト棟完成

2006 創業70周年 O.S.フィールドに新操縦棟完成 2007/4 環境に配慮した、模型エンジン初のバイオ

エタノールエンジン及び専用バイオエタノール

燃料を発え

2009 2ストローク55ccガソリンエンジンGT55を発売2011 小川精機初のO.S.モーター、グロー燃料を発表

2014/4 業界初のグロー方式ガソリンエンジン発売

2016/11 創業80周年

2018 固定翼UAV用EFI仕様ガソリンエンジンの

GF40U-FIを発売

2020 ドローン用33ccレンジエクステンダーを発売

GT33REUレンジエクステンダー搭載ドローンが 11時間連続飛行を達成

O.S.PROFESSIONAL PRODUCTS LINE-UP 11